



手を洗おう



消毒しよう



うがいをしよう



マスクをしよう



換気をしよう



うちで過ごそう

## 分包した半錠等の払い出し医薬品の追加について

半錠処方の多いフェブリク錠20 mg、ダイアート錠60 mgにおきまして、2022 年5 月19 日より、半錠を分包したもので払い出します。併せて同日より、レスタミンコーワ錠10 mg1 回5 錠の場合は分包したものを払い出します。

## 投与期間制限解除のお知らせ

### ◎エドルミズ錠 50 mg(一般名:アナモレリン塩酸塩) <グレリン様作用薬>

薬価収載後1年が経過するため、2022 年5 月1 日から投薬制限が解除され長期投与可能となりました。

### ◎ペマジール錠 4.5 mg(一般名:ペミガチニブ) <抗悪性腫瘍剤(FGFR 阻害剤)> ※臨時採用医薬品

### ◎ジクトルテープ 75 mg(一般名:ジクロフェナクナトリウム) <経皮吸収型 持続性がん疼痛治療剤>

薬価収載後1年が経過するため、2022 年6 月1 日から投薬制限が解除され長期投与可能となります。

## 販売中止のお知らせ

### ◎サリンヘス輸液6%(一般名:ヒドロキシエチルデンプン70000) <代用血漿・体外循環希釈剤>

販売中止予定時期: 2022 年10 月初旬頃

## オーダ変更のお知らせ

オーダ変更日	変更前		変更後
2022. 4. 15	セファペンピホキシル塩酸塩錠 100 mg 「サワイ」	→	セファペンピホキシル塩酸塩錠 100 mg 「SW」
2022. 4. 18	バラシクロビル顆粒 50% 「アスペン」	→	バラシクロビル顆粒 50% 「SPKK」

## 「アブラキサン点滴静注用100 mg」供給の見通しについて

抗悪性腫瘍剤「アブラキサン点滴静注用100 mg」において、アブラキサンの製造を担っている提携先(米国 Bristol Myers Squibb 社の子会社である ABRAXIS BIOSCIENCE 社)の製造拠点の製造工程に関する定期的な検証における再評価が完了し、当該製造拠点が稼働を再開しました。

これに伴い、十分な在庫確保の目処が立つ本年6 月(具体的な日時は未定)に限定出荷が解除される予定となっております。

今後の安定した供給再開の見込みにつきましては分かり次第、連絡いたします。

引き続き、必要な患者さんへの優先的使用等にご理解・ご協力をお願いします。

## 効能・効果、用法・用量追加等のお知らせ

※改訂部抜粋

◎ゴナトロピン注用 5000 単位(一般名:ヒト絨毛性性腺刺激ホルモン(ヒト尿由来))<ヒト絨毛性性腺刺激ホルモン製剤>

【効能・効果】生殖補助医療における黄体補充

【用法・用量】ヒト絨毛性性腺刺激ホルモンとして、1日1,000~3,000単位を筋肉内注射する。

◎プラノバル配合錠(一般名:ノルゲストレル、エチニルエストラジオール)<黄体・卵胞ホルモン配合剤>

【効能・効果】生殖補助医療における調節卵巣刺激の開始時期の調整

【用法・用量】1日1錠を月経周期第5日より約3週間連続投与する。

◎ディビゲル1 mg(一般名:エストラジオール)<経皮吸収エストラジオール製剤> ※院外専用医薬品

【効能・効果】生殖補助医療における調節卵巣刺激の開始時期の調整、凍結融解胚移植におけるホルモン補充周期

【用法・用量】<生殖補助医療における調節卵巣刺激の開始時期の調整>

ディビゲル1 mg (エストラジオールとして1 mg 含有) 1包 (1.0g) を1日1回、21~28日間、左右いずれかの大腿部もしくは下腹部に、約400 cm<sup>2</sup>の範囲に塗布し、投与期間の後半に黄体ホルモン剤を併用する。

<凍結融解胚移植におけるホルモン補充周期>

ディビゲル1 mg (エストラジオールとして1 mg 含有) 2~4包 (2.0~4.0 g) を1日2回左右いずれかの大腿部もしくは下腹部に、1包あたり約400 cm<sup>2</sup>の範囲に塗布し、子宮内膜の十分な肥厚が得られた時点で、黄体ホルモン剤の併用を開始して、妊娠8週まで本剤の投与を継続する。

## 「エムガルティ皮下注120 mgシリンジ」の

## 在宅自己注射保険適用追加のお知らせ

片頭痛治療薬(ヒト化抗CGRPモノクローナル抗体製剤)「エムガルティ皮下注120 mgシリンジ」につきまして、2022年5月1日より在宅自己注射が保険適用になりました。

## 禁忌改訂のお知らせ

※改訂部抜粋

◎ディビゲル1 mg(一般名:エストラジオール)<経皮吸収エストラジオール製剤> ※院外専用医薬品

【禁忌】<更年期障害及び卵巣欠落症状に伴う血管運動神経症状(Hot flush及び発汗)、生殖補助医療における調節卵巣刺激の開始時期の調整>

・妊婦又は妊娠している可能性のある女性

## 販売名変更のお知らせ

※在庫がなくなり次第、変更します。

変更前		変更後	旧販売名製品の経過措置満了日
HMG筋注用150単位「F」	→	HMG注射用150単位「F」	2023年3月31日

## 「献血ベニロン-I 静注用 2500 mg」自主回収のお知らせ

血漿分画製剤「献血ベニロン-I 静注用 2500 mg」(製造番号: SVA579C)につきまして、一定頻度で溶解液が製品バイアルに移注しない事例を確認したため、当製造番号製品が自主回収となりました。

当院において該当製造番号の製品は納入されておりません。

## 『トアラセット配合錠「DSEP」』オーダ停止のお知らせ

慢性疼痛／抜歯後疼痛治療剤『トアラセット配合錠「DSEP」』につきまして、製薬企業による突然の出荷量の割り当て減少により、発注量に対する納品量不足及び納品時期の遅延から院内在庫が逼迫状態となりました。更に、今後の安定供給も不透明であることから、4月20日より本剤の処方オーダを停止しました。

なお、本剤の代替薬として『トアラセット配合錠「マルイシ」』の処方オーダを4月20日から開始しました。

## 「ライゾデグ配合注フレックスタッチ」オーダ再開のお知らせ

インスリン デグルデク/インスリン アスパルト配合 溶解インスリンアナログ注射液「ライゾデグ配合注フレックスタッチ」につきまして、ウクライナ情勢に伴う航路利用制限のため、製造国のデンマークと日本間の物流機能低下による輸入遅延が発生し、一時的に出荷停止となりました。そのため、当院におきましても供給が見込めなくなったことから、2022年4月14日より処方オーダを一時停止しておりました。

このたび、本剤の供給が再開したことから、2022年5月10日より本剤の処方オーダを再開しました。

## 適正使用のお願い

### ◎サイトテック錠 200(一般名:ミソプロストール)＜抗NSAID 潰瘍剤＞

サイトテック錠は

「妊婦又は妊娠している可能性のある女性」への投与は、禁忌です。

「妊娠する可能性のある女性」には、治療上やむを得ないと判断される場合を除き、投与しないこと

昨今、本剤において分娩誘発等を目的に経口投与又は膈内投与されるというケースが国内外で報告されており、その中には新生児に対する重篤な副作用が報告されております。また、分娩後の子宮収縮、弛緩出血の止血等を目的に使用した報告もありますが、これらはいずれも適応外使用となります。

さらに、妊娠に気づかず本剤が投与された場合、流産を起し妊娠が継続できなくなるおそれがあります。

以上より、本剤の投与に際しては「禁忌」、「特定の背景を有する患者に関する注意」をご確認の上、「効能又は効果」、「用法及び用量」以外でのご使用は避けていただきますよう、お願いいたします。

## 出荷調整のお知らせ

下記薬剤について、出荷調整の連絡がありました。今後の安定した供給再開の見込みにつきましては、分かり次第、連絡致します。

### ◎スプレキュア点鼻液 0.15%(一般名:ブセレリン酢酸塩)＜GnRH 誘導体制剤＞

### ◎HMG 筋注用 150 単位「あすか」(一般名:ヒト下垂体性性腺刺激ホルモン(ヒト尿由来))＜ヒト下垂体性性腺刺激ホルモン剤＞

### ◎ペラプロスト Na 錠 20 $\mu$ g「YD」(一般名:ペラプロストナトリウム)＜経口プロスタサイクリン(PGI<sub>2</sub>)誘導体制剤＞

## 長期臨床実習が始まります

5/23 から 8/5 まで、薬学部 5 年生を対象とした長期臨床実習 (16 名) を行います。

薬物治療の有効性と安全性向上に貢献できる薬剤師を目指して、知識と技能の取得に精力的に取り組んでいます。病棟業務・服薬指導等で病棟を訪れた際にはよろしくお願ひします。

## 医薬品・医療機器等安全性情報 No. 391

### ★レボノルゲストレル(緊急避妊の効能・効果を有するもの)の使用上の注意の改訂について

今般、令和4年1月24日に開催された令和3年度第27回薬事・食品衛生審議会薬事分科会医薬品等安全対策部会安全対策調査会での審議を踏まえて、レボノルゲストレルの使用上の注意について見直しがされたため、その内容を紹介する。

### ★医薬関係者からの副作用・感染症・不具合報告、副反応疑い報告の電子化について【報告受付サイトのご案内】

独立行政法人医薬品医療機器総合機構（以下「PMDA」という。）では、安全対策業務の一環として、医薬関係者からの医薬品・医療機器等安全性情報報告と予防接種後副反応疑い報告を受け付けている。PMDAは令和3年4月にウェブサイトを紹介した電子報告システム（以下「報告受付サイト」という。）を開設し、医薬品の副作用等報告とワクチンの副反応疑い報告について、電子報告の受付を開始したため、その内容を紹介する。

### ★重要な副作用等に関する情報

以下の医薬品の使用上の注意のうち、重要な副作用等について改訂（追加）したので内容を紹介する。

#### ◎ニンテダニブエタンスルホン酸塩(商品名:オフェブカプセル100 mg、150 mg)＜抗線維化剤＞

【重要な基本的注意】ネフローゼ症候群があらわれることがあるので、投与期間中は尿蛋白を定期的に検査すること。

【重大な副作用】ネフローゼ症候群

※当該症例 6 例（うち死亡 0 例）直近約 3 年度（平成 30 年 4 月～令和 3 年 3 月）

医薬品・医療機器等安全性情報は、医薬品医療機器情報提供ホームページ（<http://www.pmda.go.jp/>）又は厚生労働省ホームページ（<http://www.mhlw.go.jp/>）から確認可能。